



広報

ふくしま

2017

12

揮毫 / 名誉町民 秋元 貢氏 (第58代横綱千代の富士)



No. 733



=今月号の主な内容=

- | | | | |
|---|-----|---------------------------|-----|
| ■ 輝く我が福島町「人財」 | P 2 | ■ 東京農業大学生物産業学部による出前講座について | P16 |
| ■ 町長のまちづくり奮闘記 | P 4 | ■ 東京都墨田区児童友好交流事業について | P18 |
| ■ 平成29年度町表彰式について | P 5 | ■ 海外研修レポート | P19 |
| ■ タウン情報 | P 6 | ■ 生涯学習コーナー | P20 |
| ■ 役場からのお知らせ | P 7 | ■ 農林かわら版 | P22 |
| ■ 第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所
国民審査開票結果について | P11 | ■ 国民年金のお知らせ | P23 |
| ■ 全町一斉避難訓練実施のお知らせ | P12 | ■ 地域おこし協力隊のふくしま散歩! | P24 |
| ■ 高齢者等屋根雪下し及び除排雪費用助成事業について | P13 | ■ お知らせ | P25 |
| ■ 福島町デマンドバスの利用及びバイクすにモカについて | P14 | ■ 今月の行事予定 | P26 |
| ■ インフルエンザの予防及びワクチン接種料金の助成について | P15 | ■ ちびっこギャラリー ほか | P27 |
| | | ■ わが家のアイドルで〜す ほか | P28 |



北方領土返還要求運動の
シンボルの花「千島桜」



自分たちの手で楽しくものづくり… 吉岡里の会

◆今回は「吉岡里の会」の会員を代表して、^{ひらぬま}平沼 ^{ひろこ}博子さん(写真中央)取材させていただきました。

里の会の皆さんは取材当日も活動しており、家で余った包装紙を再利用して、21名の参加者は色鮮やかな人形を制作しておりました。参加者の皆さんは、「楽しい!」と嬉しさを口にし、笑みをこぼしておりました。

また、活動終了後には、会員の皆さんが育てて収穫したブルーベリーを使った、ブルーベリーソースヨーグルトが振る舞われました。



▲今回制作された人形

なごめぐるが利用可能となった昨年4月から活動しており、今年で2年目となります。活動拠点はなごめぐるとし、毎月1回、10日前後に活動しています。1年を通して活動していますが、昆布の仕事をする会員が多いため、7月と8月は活動を休止しています。

問1. 里の会を設立したきっかけは何ですか?

ご年配の方が積極的に外出するよう促し、みんなで集まって交流を深めたいと思ったのがきっかけです。

また、設立当時はなごめぐるができたばかりでしたので、利用することで施設の有効活用にも繋がると思いました。

問2. 里の会はいつから活動しているのですか?

なごめぐるが利用可能とな

った昨年4月から活動して

おり、今年で2年目となります。

活動拠点はなごめぐるとし、

毎月1回、10日前後に活動し

ています。1年を通して活動

していますが、昆布の仕事

をする会員が多いため、7月と

8月は活動を休止しています。

問3. 普段はどのような活動をしているのですか?



▲楽しみながら人形を制作する参加者の皆さん

現在は、家で余った包装紙を再利用してフクロウや人形等を制作する、『月例お楽しみ講座』を主に行っています。9月には収穫祭を行い、里の会で育てた野菜を使用したカレーライスや春菊のおひたし、新鮮なスイカ等をみんなで食べました。活動終了後は毎回お茶と手作りのお菓子を囲みながら、会員と参加者全員で交流を深めています。



▲制作した人形を持ち、
笑顔を浮かべる参加者
の工藤 きよえ 清江さん

活動内容を考えるのは大変ですが、活動終了後に参加者の皆さんが毎回「楽しかった」「美味しかった」と喜んで帰ってくれることが何よりも嬉しいです。
活動を重ねていくことに交流が深まり、また、参加者も増えていくため喜びを感じています。

問5. 活動を通して、やりがいを感じたことは何ですか？

各会員の家から集めたタオルで清拭布作りをし、町内の老人ホームへ寄付しました。
入所者に直接渡すことはできませんでしたが、施設の職員の方にとっても喜んでいただくことができました。

問4. 初めて行った活動内容を教えてください！

常に一生懸命活動しているため、一つ一つの活動全てに大満足です！

問6. 今までの活動の中で特に上出来だと思った活動はなんですか？



▲お茶と里の会手作りのお菓子を囲み、和気あいあいと会話を弾ませる参加者の皆さん



▲取材当日提供されていた、里の会の皆さんが育てたブルーベリーを使ったブルーベリースソースヨーグルト



▲採れたての新鮮なブルーベリーを使ったヨーグルトに、参加者の皆さんは舌鼓を打っておりました

12月にクリスマス会を予定しております。お弁当、またはバイキング形式での食事と、デザートでケーキの提供を予定しています。
また、町内のカラオケサークルや大正琴サークルとも連携し、食べ物だけでなく、歌や楽器などで盛り上げ、楽しんでいきたいと思っています！
寒い季節となりますが、温かいお茶を囲んで、皆さんで心も体も交流もあたたためていきましょう！

問7. 最後となりますが、今後予定している活動内容について教えてください！



町長のまちづくり奮闘記

～元気で笑顔のあふれる福島町を実現するために～

【日々学び成長するこどもの姿に感動・・・】

山々の木々が枯葉となり、冬の足跡が日増しに感じられる季節となりました。まちづくり奮闘記も回を重ねること二十六年を数えますが、私の時間の都合で少し話題が季節とずれることがありますので、ご理解ください。

十月七日（土）に北斗市総合文化センターにおいて、渡島保育協議会設立四十五周年記念式典並びに記念講演会が開催され、来賓として参加をいたしました。なお、当日は、永年（三十年以上）保育士として勤務された方々への永年勤続表彰が行われ、福島保育所の職員も金澤園長他四名の職員が表彰を受けております。

また、記念講演では玉川大学の大豆生田啓友（おおまめうだ・ひろとも）教授の「いま、求められる保育の質」と題した講演があり、受講する機会をいただきました。

まず、驚いたのが先生

の名字「おおまめうだ」にビックリ、栃木県地方に多い名字だそうです。

教授は、講演の中で幼児期における保育の質の重要性を説いており、質の高い保育が、その後の子供の成長に大きな影響を与えることが明らかになっていっているとっております。

幸せな子供を育てる四つの因子（前野隆司）「やってみよう」（自己実現、自分が社会の役に立っている感）、「ありがとう」（愛されている実感、人に感謝し、親切にしたという思い）、「なんとかなる」（楽観的、気持ちの切り替えができる）、「あなたらしく」（他者と自分を比べない、自身自身のことばかり、自分を持つてい）とあります。

子供が自然とかかわって遊ぶ中で学び、試行錯誤することで探究心が生まれ、気づきや発見に繋がるとしております。

一人ひとりの子供が、大人から丁寧に応じられる肯定的に受け止められる経験をして保育された子供は、そうでない子供に比べて大人になってからの対応力に違いが出ると言っており、また、他の諸外国に比べて我が国の子供にかける予算の少なさも指摘しております。

十月八日（日）に、第五十三回の福島中学校の学校祭が「百華祭宝」溢れる才能で乱舞せよをテーマに開催されました。

残念ながら最後まで見ることは叶いませんでしたが、全校生徒と一緒に楽しく一つの歌を熱唱していたのが印象的で、私たちの時代とずいぶん様変わりしていることに新たな感動を覚えました。

十月十四（日）に、福島小学校の学習発表会に参加させていただきました。

当日のスローガンは、「喜学想 伝える力」と題して一年生から六年生

まで、それぞれ音楽・劇を発表しておりました。

一年生は初めての体験、六年生は小学生で最後の発表会となりますが、一年生の成長の早さ、六年生の発表会を成功させようとする責任感の強さを感じてきました。

本当に日々学び成長する子供の姿に改めて感動いたしました。

また、ご指導いただいた先生方のご努力に感謝申し上げます。

毎年のことですが、十一月は全国町村長大会が東京で開催され、全国の首長さんが一同に会します。十一月は中央要望や全国大会などで首長が一番忙しい季節です。

地域のリーダーとして、日々弛まぬ精進に努め、人間性を磨くことが大切であり、「修己治人（しゅうこちじん）」己を修め人を治めることが大事です。

祝 平成29年度 福島町表彰式



前列左から 鳴海町長、福士さん、新山さん、溝部議長
後列左から 竜川さん、小鹿さん、函館測量設計業協会布村副会長

福島町表彰式

受賞おめでとーうございます

平成29年度福島町表彰式が11月3日(金・祝)に福祉センターで開催され、町政の発展振興に尽力された7名・1団体が表彰されました。

鳴海町長が式辞で、多年にわたる行政の振興並びに健康福祉の増進活動に敬意と感謝を申し上げ、受賞者へ表彰状と記念品を授与いたしました。

その後、溝部議長より祝辞をいただきました。

功 労 者

▽新山 登美子さん

(吉野1)

福島町健康づくり推進員として20年以上にわたり、保健衛生の向上に尽力されました。

▽福士 公子さん

(月崎1)

福島町交通安全指導員として20年以上にわたり、交通安全運動に尽力されました。

顕 功 者

▽竜川 征一郎さん

(吉岡1)

町内会長及び副会長として、20年以上にわたり住民自治活動に尽力されました。

▽神田 克己さん

(吉岡1)

町内会副会長及び理事として、25年以上にわたり住民自治活動に尽力されました。

▽小鹿 太磨雄さん

(白符1)

福島町建設協会会長及

び副会長として、30年以上にわたり公共事業の推進に貢献されました。

善 行 者

▽深浦 法正さん

(福島3)

公益のために土地・建物の寄付がありました。

▽中森 寛二さん

(福島2)

公益のために山林の寄付がありました。

▽函館測量設計業協会

会長 久保三雄様

(函館市)

福島町伊能忠敬北海道測量記念碑建設のために100万円の寄付がありました。



先輩たちから学ぶ ソクラテス・ミーティング

10月25日（水）、福島中学校2年生の授業の一環でソクラテス・ミーティングが行われました。

ソクラテス・ミーティングとは、1グループにつき1名の講師をつけ、イスを円形に並べて自分の職業について心得や経験談を対話形式で行うものです。

当日はうみ街信金、漁組、福島町まちづくり工房、消防



▲▼先輩の話聞き、メモや質問をする生徒



署、役場から福島町出身の先輩方を招き、各職場での経験談などを話していただきました。

話を聞いた生徒たちは、「どうしてその職場に就職しようと思ったのですか?」「働いていて辛いと思ったことはありませんか?」「資格は必要ですか?」など、今まで疑問に思っていた事をたくさん質問していただきました。

寒さを蹴り飛ばせ! 第6回ふくしま町民フットサル大会

11月18日（土）、総合体育館にて福島フットボールクラブ主催の「第6回ふくしま町民フットサル大会」が開催されました。

当日は、午前が小学校1年生から6年生までの「小学生の部」、午後が中学生から社会人の「一般の部」で行われ、寒さも吹き飛ばすような熱戦が繰り広げられました。



▲熱戦を繰り広げる子どもたち

医療法人社団 陵仁会

【診療科目】産科・婦人科 小児科隣接

えんどう桔梗マタニティクリニック

産科・最新4D超音波・婦人科他(産前・産後の教室も充実)

院長 遠藤 力 医師 新垣 加奈

【診療時間】	日(第2・4)	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	●	●	●	●	●	●	●
午後(14:30~17:30)	休診	●	●	手術日	●	●	休診
休 診	日曜(第1・3・5)・祝祭日						

女性医師 無痛分娩 里帰り分娩 4D超音波 産後ケア入院 各種婦人科検査

12月の日曜診療は、10日と24日になります。

※年末は12月29日(金)午前中のみ診療、年明けは1月4日(木)から診療致します。

入院設備完備

初診の方でもPC、携帯、スマートフォンから24時間外来事前受付、分娩希望受付可。問診票ダウンロード可。予約なしの来院も可。ホームページ内のメールフォームからの質問は24時間可。電話問い合わせ可(診療時間内)。(桔梗駅前通りの沢小学校前)

函館市桔梗5丁目7-15 TEL(0138)47-3001

役場からの お知らせ

町職員の人事異動

町職員の人事異動についてお知らせします。
() 内は前課と職名になります。

◆**税務課長補佐兼賦課係長兼徴収係長兼出納室次長**

(産業課長補佐兼農林係長)

太田 徳浩

◆**福祉課長補佐兼国民健康保険係長兼福祉係長**

(税務課長補佐兼賦課係長兼徴収係長兼出納室次長)

要田 吾朗

(10月1日付)

◆**総務課主任**

(教育委員会事務局学
校教育係主任)

木村 正幸

◆**総務課主幹**

(福祉課長補佐兼国民健康保険係長兼福祉係長)

中村 昌浩

(11月1日付)

◆**産業課長兼水産・商工観光参事**

(産業課長兼水産参事)

川合 力哉

◆**産業課農林参事兼農林係長**

(産業課商工観光兼農林参事)

花田 雅昭



小笠原先生が北海道 社会貢献賞を受賞!

小笠原内科消化器科クリニクの小笠原先生が、北海道社会貢献賞(地域医療功労者)を受賞し、11月12日(日)に札幌市で高橋知事より表彰されました。



小笠原先生は、長年、健康フェスティバルの実行委員長として、町民の疾病予防などの普及啓発を進めながら、ABC検診や中学生のピロリ菌検査の早期導入に尽力をされています。

また、平成25年には渡島医師会長に就任され、本年5月に「胃がんリスク層別化検診を学ぶ会」を設立し、代表として胃

がん予防対策を牽引するなど、地域医療に対する功績が高く評価されたものです。今後、益々のご活躍をご祈念いたします。
《福祉課》



福島町・福島町商工会・福島町観光協会 三者合同新年交礼会 の開催について

新春を町民の皆さんと祝うため、三者合同新年交礼会及び平成29年度町表彰者の祝賀会を次のとおり開催します。

出席を希望される方は、役場総務課、または吉岡支所にお申込みください。

■日時

1月9日(火)

午後6時から

■場所

福祉センター

■会費

一人 2千円

■申込期限

12月22日(金)まで

■お申込み・お問い合わせ先

総務課総務防災係

☎ 47-3001

年末年始ごみの収集 日にご注意を！

年末年始のごみ収集は、次のとおりです。

■年内の収集

12月29日(金)正午まで

■年始の収集

1月8日(月・祝)から通常通り収集します。(地区と種類は、収集カレンダーのとおりです。)

■お問い合わせ先

町民課町民生活係
☎47-4681

し尿の汲み取りについて

年内のし尿のくみ取りを希望される方は、12月15日(金)までに(有)上嶋環境営繕(☎47-2037)へ申し込みください。

(受付時間は午前8時から午後5時まで)

なお、年末は申し込みが多くなることが予想さ

れますので、1週間以上の余裕を持って、早めに申し込んでください。(予約締切以降の申し込みについては、対応できません。)

■年始の汲み取り

1月5日(金)から

■お問い合わせ先

町民課町民生活係
☎47-4681

年末年始に戸籍・住民票・印鑑証明等の交付はできませんのでご注意ください！

年末年始のため12月30日(土)から1月8日(月・祝)まで役場及び吉岡支所は閉庁となります。

この期間中、戸籍・住民票・印鑑証明書・出稼労働者手帳等の発行はできませんので、閉庁期間中にこれらのものを必要とする方は、12月29日(金)までに役場町民課

窓口又は吉岡支所へ交付請求されるようお知らせします。

なお、本庁舎においては閉庁期間中でも出生届・死亡届等の受付、埋火葬許可証は通常通り受付いたします。

■お問い合わせ先

町民課戸籍係
☎47-4681

臨時窓口の開設について

年末年始の休日期間が例年より長期となることから、1月4日(木)の午前中に役場本庁にて臨時窓口を開設いたします。

なお、詳しい内容等については、1月号広報でお知らせいたします。

■お問い合わせ先

総務課総務防災係
☎47-3001

ヘルプマークの配布が始まります！

北海道はヘルプマークの普及に取り組んでおり、各自自治体へ配布がありました。このため、福島町も12月1日(金)から希望者への配布を開始します。

■ヘルプマークとは

援助や配慮を必要としていることが外見から分からない方が着用することで、周囲の方に配慮を必要とすることを知らせる・援助を得られやすくするためのものです。

■配布対象者

外見からは配慮や援助が必要と分かりにくい方が

■配布方法

配布申込書を記入していただき、窓口でお渡しします。郵送は行っておりません。

■配布場所

役場福祉課又は吉岡支所 ※数に限りがありますので、申し込み順となります。

■お問い合わせ先

福祉課福祉係
☎47-4682

<ヘルプマーク>



行政書士 川村明雄 事務所

あなたには何人の相続人がおられますか。相続は死亡の瞬間に始まります。子どもさんを持つ親の離婚や再婚の場合、やがて予期せぬ相続が発生します。違法な遺産処理は思わぬ人権侵害や罪に問われることもあります。相続には遺言書が混乱を防ぐ有効な役割を果たします。自らしたためてみましょう。相続人調査、遺産分割協議、公正証書遺言、成年後見、農地転用など、お気軽に相談ください。

TEL・FAX 0139-47-3035
携帯：090-2050-9138
〒049-1331
松前郡福島町字三岳90-21
E-mail: photomitake1945@yahoo.co.jp



北海道150年記念事業 に係る記念野球ボール贈呈！

北海道と命名されて150年を迎える2018年は、北海道日本ハムファイターズが誕生して15年目。未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、北海道内の新生児に北海道150年ロゴマークと大谷翔平投手のサインをデザインした記念ボールを贈呈いたします。

■**対象者**
次の条件をすべて満たす出生届を提出した方

- (1)平成30年1月1日から平成30年12月31日に生まれた者
- (2)町民課窓口・吉岡支所で出生届を提出した者

■**贈呈期間**
平成30年1月1日から平成31年1月31日まで

■**贈呈方法**
町民課窓口・吉岡支所

で出生届を提出した方には、直接手渡しいたします。

※役場・吉岡支所の休日・夜間の時間帯に提出された場合等は、後日町民課窓口でお渡しいたします。

■お問い合わせ先

町民課戸籍係

☎ 47-4681

吉岡支所

☎ 48-5211

除雪に対してのご理解 とご協力を！

■道道について

北海道では、非常に厳しい財政状況のなか、新たな行財政改革の取り組みのもと、作業内容の一部見直しやコスト縮減に向けた取り組みとして、「公共施設の維持管理基本方針」を策定し、実践してきたところです。

今年度につきましても、限られた予算の中ではありますが、道路の利用状況を踏まえ、効果的・効率的な除雪に努めていきますので、どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

《渡島総合振興局・

函館建設管理部》

■町道について

町では、町民の生活路線を確保するため、早朝から町道約38kmの除雪を行っておりますが、除雪

の基準は、降雪約10cmの場合と路面状況に応じて実施しております。

除雪車は路線の幅員等に合わせて割り当てをしておりますが、除雪量が多い場合は、除雪に時間がかかることもあり、ご理解をお願いいたします。

また、路上駐車がありますと除雪に時間がかかるだけでなく、除雪ができない場合がありますので、路上駐車はしないようお願いいたします。

■お問い合わせ先

建設課土木係

☎ 47-3006

不法投棄は やめましょう！

町では、不法投棄防止のため巡回パトロールを実施しています。

また、地域の皆さんと協力し、年2回「ポイ捨てゼロの日」として、空き缶等の回収も実施しています。

不法投棄は犯罪です。不法投棄されたゴミの中から、捨てた人が分からなかった場合は、警察と連携し厳しく対応をとっています。

不法投棄は絶対にやめましょう。皆様のご協力をお願いいたします。

不法投棄を発見した場合は、役場町民課又は松前警察署へご連絡をお願いいたします。

■お問い合わせ先

町民課町民生活係

☎ 47-4681



市町村長の取り次ぎによる失業の認定日

市町村長の取り次ぎによる失業の認定日は、次のとおりです。

■特例受給資格者の認定日

《1月》

9日(火)、11日(木)、

16日(火)、18日(木)、

23日(火)、25日(木)、

30日(火)

《2月》

1日(木)、6日(火)、

8日(木)

■時間

9時から11時まで

■場所

役場市民ホール

*一般受給資格者については、直接ハローワークでの手続きとなりますのでご了承ください。

■お問い合わせ先

産業課商工観光係

☎ 47-3004

ご存知ですか？ 福島町の制度を有効利用してください



町では、次のとおり①出産祝金、②家の新築・購入、③及び④水産業・農林業の担い手、⑤人財育成支援、⑥空家管理の制度を制定し、奨励金等の交付を行っております。

各制度を利用される方は、随時受け付けておりますので、ご遠慮なく下記の問い合わせ先にご相談ください。

※各制度には、一定の基準があります。ご利用前に必ずご確認ください。

- ① **出産祝金交付事業**……………町内に居住し住民登録を行っている方で、お子さんが生まれた方へ奨励金を交付します。
【お問い合わせ先：企画課 企画係 ☎47-3007】
- ② **定住促進住宅等奨励事業**……………町内に居住し住民登録を行っている方で、住宅の新築・中古住宅を購入した方へ奨励金を交付します。※建替えやリフォームは対象となりません。
【お問い合わせ先：企画課 企画係 ☎47-3007】
- ③ **水産業担い手支援事業**……………町内に居住し住民登録を行っている方で、新たに漁業への就労を希望する方へ奨励金等を交付します。※概ね45歳以下の方
【お問い合わせ先：産業課 水産係 ☎47-3004】
- ④ **農林業担い手養成事業**……………町内に居住し住民登録を行っている方で、新たに農林業への就労を希望する方へ奨励金等を交付します。※概ね45歳以下の方
【お問い合わせ先：産業課 農林係 ☎47-3002】
- ⑤ **人財育成支援事業**……………町内に居住し町内の各団体・企業に所属している方、又は就業に向け活動しており、資格取得や研修会等参加・開催を予定している方へ、奨励金等を交付します。
【お問い合わせ先：企画課 企画係 ☎47-3007】
- ⑥ **空家等対策支援事業**……………町内に建っている空家及び空家となる見込みの建物を解体する費用の一部を、所有者及び相続人の方に、助成金として交付します。
【お問い合わせ先：建設課 建築係・土木係 ☎47-3006】

工事等入札結果の公表

町発注の工事等入札結果の状況をお知らせします。詳しい資料は、役場総務課窓口で閲覧いただけます。

☆入札結果 (10月25日～10月25日)

単位：円

工事名等	落札業者名	予定価格	契約金額	履行期間
林業専用道福島線開通工事	安岡建設工業(株)	12,808,800	12,258,000	H30.1.26
新緑公園整備工事	安岡建設工業(株)	40,381,200	38,880,000	H30.3.20
町道福島月崎幹線整備工事測量設計業務委託	日鉄鉦コンサルタント(株)函館営業所	4,698,000	4,428,000	H30.1.31
町道公営住宅線歩道拡幅工事測量委託業務	日鉄鉦コンサルタント(株)函館営業所	2,300,400	2,138,400	H30.1.31
町道福島月崎幹線整備工事家屋補償調査委託業務	日鉄鉦コンサルタント(株)函館営業所	2,365,000	2,160,000	H30.1.31
橋梁長寿命化計画策定委託業務	(株)開発工営社	4,989,600	4,590,000	H30.3.20

第48回衆議院議員総選挙及び 第24回最高裁判所裁判官国民審査の 開票結果

10月22日（日）に行われた第48回衆議院議員総選挙及び第24回最高裁判所裁判官国民審査の開票結果は、次のとおりです。

○小選挙区選出議員選挙

候補者の氏名	党派	得票数	有権者数	3,859人
おおさか 誠二	無所属	1,113票	投票者数	2,514人
前田 一男	自由民主党	1,374票	棄権者数	1,345人
			投票率	65.15%
			有効票	2,487票
			無効票	27票

○比例代表選出議員選挙

党派	得票数	有権者数	3,859人
公明党	318票	投票者数	2,512人
新党大地	187票	棄権者数	1,347人
日本共産党	145票	投票率	65.09%
自由民主党	1,018票	有効票	2,426票
希望の党	220票	無効票	86票
日本維新の会	28票		
立憲民主党	464票		
幸福実現党	15票		
社会民主党	31票		

○最高裁判所裁判官国民審査

審査に付される 裁判官氏名	罷免を可とする 投票の数	罷免を可としない 投票の数	有権者数	3,852人
小池 裕	103票	2,332票	投票者数	2,509人
戸倉 三郎	78票	2,357票	棄権者数	1,343人
山口 厚	81票	2,354票	投票率	65.13%
菅野 博之	81票	2,354票	有効票	2,435票
大谷 直人	77票	2,358票	無効票	74票
木澤 克之	78票	2,357票		
林 景一	72票	2,363票		

■お問い合わせ先 福島町選挙管理委員会
(総務課内) 電話 47-3001

12月7日（木）午前11時 全町一斉避難訓練実施

町による、避難勧告発令を想定した「避難訓練（自宅から指定した避難場所への一時避難訓練）」を実施します。

「いざという時」のため、ご参加くださるようお知らせします。

◎訓練当日のスケジュール

8時30分 訓練実施の防災無線放送

11時00分 土砂災害警戒情報発令（サイレン吹鳴）

11時05分 防災無線による避難開始（避難勧告）の放送

（お住まいの地区の地区会館を避難場所に設定しております。訓練時、避難場所には徒歩で避難を開始してください。）

避難場所は、広報と同日配布の避難訓練時避難場所を確認をお願いします。

※避難場所では、職員が参加者の確認を行い、『防災無線が聞き取れたか』など、簡単なアンケートを行います。

※アンケートが終わり次第、訓練終了、解散となります。

（当日の参加者状況など各避難場所により、終了時間が異なりますのでご了承ください）

11時40分 避難勧告解除と訓練終了の放送

■吉岡地区の皆様へ

①吉岡地区については、避難訓練終了後に吉岡総合センターで日本赤十字社福島町分区による炊出し訓練を実施しております。

吉岡地区の方で吉岡総合センターに来られる方には、炊出し訓練の昼食を提供いたします。

②昼食後に、北海道函館建設管理部による土砂災害に関する留意事項の説明会を行いますので、可能な方は、ご参加をお願いします。

～ お知らせ ～

○雨天時は、避難訓練を中止します。

（中止の場合は、9時に訓練中止の放送を行います。）

○訓練への参加はご自由です。

体調に応じて参加し、無理のない速さで移動してください。

○訓練ですので交通ルールを順守し、交通事故、転倒などに、十分ご注意ください。



■お問い合わせ先 総務課 総務防災係 電話47-3001

高齢者等屋根雪下し及び 除排雪費用助成事業のお知らせ



12月1日（金）より、屋根雪下し費用及び家屋周辺の除排雪費用の助成を実施します。助成を受けられる世帯は申請をお願いします。

1 期 間 平成29年12月1日（金）から平成30年3月31日（土）まで

2 対象世帯

区分	屋根雪下し費用	家屋周辺の除排雪費用
対 象 世 帯	①65歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯	①70歳以上の高齢者のみの世帯 ②心身障がい者のみの世帯 ③介護サービス受給者のみの世帯 ④母子家庭世帯
助 成 額	支払額の80%	支払額の50%
助 成 限 度 額	32,000円	20,000円
助 成 回 数	1回	限度額内
作 業 者	登録業者のみ	登録業者及び個人 ※個人が実施する場合は、町内会長又は民生委員の審査・承認が必要となります。

【注意事項】

除排雪作業を援助できる子どもが町内に居住している世帯は対象外となります。ただし、その方が疾病等により作業ができない場合は対象となります。

3 申請後の注意事項

申請書が提出されましたら助成対象者となるかを調査し、結果を通知します。その後、業者を決定しますので、通知の前に業者などへ依頼はしないようお願いいたします。



4 お申込み・お問い合わせ先

申請書は、役場町民課窓口にあります。ご不明な点やご相談等がありましたら、お気軽に電話にてご連絡をお願いいたします。 町民課 ☎47-4681

～ 社協でも除雪ボランティアを実施しています ～

福島町社会福祉協議会では、各町内会の「お互いさま」という助け合いの心や善意をもとに無料で除雪ボランティアを実施しております。

日々の除雪ということではなく、「生活に支障がある場合」などの基準がありますので、利用される方はご連絡をお願いします。

<除雪ボランティアに関するお問い合わせ先>
福島町社会福祉協議会 (☎47-2284)

ぜひご利用を！ 福島町デマンドバス



デマンドバスとは？

タクシーのように、出発・目的地を利用者が決められます。
タクシーとは異なり、複数の人が乗ることにより、低料金で利用することができます。

【ご予約の流れ】

1. 運行事業者に、乗りたい日時と便、行き先を電話で予約してください。
※デマンドバスは予約が入っていない場合、運休となります。ご利用の際は必ずご予約ください。
2. 運行事業者から、到着時間を確認してください。
到着30分前までに到着時間をお知らせいたします。
3. デマンドバスが到着しましたら、目的地へ！（相乗りとなります。）
4. 目的地へ到着

【乗車料金（片道）】

・一般…300円 ・小学生以下…無料 ・障がい者…150円

※回数券も販売しております。


【お問い合わせ先】

運行事業者/有限会社 山崎ハイヤー ☎47-2217
福島町役場 企画課企画係 ☎47-3007

ご存知ですか？ イカすニモカ（ICAS nimoca）

イカすニモカは、函館市電・函館バスの車載機にタッチするだけ！整理券や小銭いらずでご利用できます。

また、入金（チャージ）すれば何度でも繰り返し使うことができます。

さらに、イカすニモカが1枚あれば、全国の  マークのあるバス・鉄道・コンビニや電子マネー加盟店で使うことができます。



【お問い合わせ先】

ニモカコールセンター ☎0570-092-111
福島町役場 企画課企画係 ☎47-3007

予防が大切 インフルエンザ

毎年、冬から春はインフルエンザシーズンです。
 そのような流行にはならないよう、自分でできる予防を忘れずに。
 まずはいつもの、「手洗い」「咳エチケット」「予防接種」から。

予防のポイント！



手洗い

外出先から帰ったら石鹸やハンドソープを使って最低15秒以上しっかり洗いましょう。



咳エチケット

人に向かって咳やくしゃみをしないこと。人混みではマスクをしましょう。



予防接種

インフルエンザに絶対にかからないわけではありませんが、かかっても重い症状になるのを防ぎます。

福島町では1歳から高校生までの方と65歳以上の方を対象として、接種料金の助成を行っております。

65歳以上の方（生活保護受給者以外の方）は直接町内医療機関にお申込み、接種してください。役場からの助成券は必要ありません。

高校生までのお子さんや、生活保護受給の方は助成券が必要となりますので、町内医療機関で接種する場合は直接お申し込みの上、印鑑と保険証を持参し、役場福祉課窓口又は吉岡支所まで、お早めに来庁されますようお願いいたします。

また、町外の医療機関で接種する場合も、上記対象者の方に対して接種料金の助成を行っております。接種後に、領収書と接種済書（インフルエンザワクチンとわかるもの）と振込先の通帳と印鑑を持参し、役場福祉課窓口又は吉岡支所まで来庁されますようお願いいたします。

助成期間は、平成30年1月31日（水）接種分までとなります。

必ず、医療機関へお申し込みください。

お問い合わせ先

福祉課健康増進係

☎47-4682



知内診療所

知内町字重内31番地130 医師：山内賢二（院長）
 山内雅史（副院長） 毎週金曜日
 TEL：01392-5-3509

● 整形外科・皮膚科・麻酔科・内科・外科

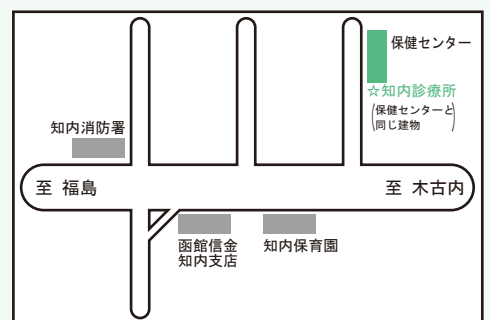
医師：山内 賢二（院長）

曜日	診療時間
月・火・水・木・金及び第1・3・5土曜日	8:30~12:00
月・火・水・木・金	14:00~17:30

● 整形外科

医師：山根 繁（函館中央病院名誉院長）

曜日	診療時間
隔週水曜日	14:00~16:00（受付時間 12:00~）



東京農業大学生物産業学部による 出前講座

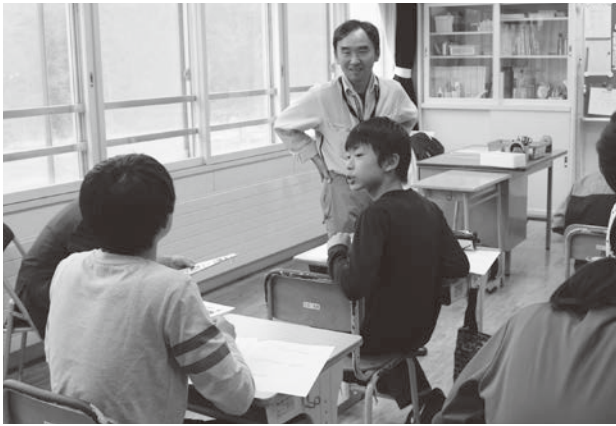
平成22年7月30日に網走市の東京農業大学生物産業学部との連携協定を締結してから、毎年町内の小中学生向けの体験向けの学習や、高校生の商品開発への助言を行っています。今年度も各小中学校、高校で実験授業等を行いましたので、ご紹介します。

吉岡小学校

テーマ

森・川・海の生態的連関
～沿岸海跡湖から見る自然のつながり～

吉岡小学校の講師は、アクアバイオ学科の園田 武助教授です。5・6年生に、森・川・海の生物の食物連鎖を説明した後吉岡川に行き、川に住んでいる生物を採取しました。採取した生物は学校に持ち帰り、園田先生に生態等を教えていただきました。



◀海や魚の話に興味津々



◀採取できたかな？

福島小学校

テーマ

ウシはなぜ草だけで生きられるのか
～食性の比較生物学～

福島小学校の講師は、食品香粧学科の丹羽 光一教授です。6年生を対象として細胞の説明をした後、網走から持参していただいた実験道具を使用して、でんぷん反応の実験を行いました。



◀先生の説明を真剣に聞いています



◀慎重に薬品を混ぜる児童

福島中学校

テーマ

水の中にはお宝がいっぱい！
ー水中生物の秘密、お教えますー

福島中学校の講師は、アクアバイオ学科の松原 創准教授です。2年生に、サバを使用した解剖実験を行いました。解剖しながらサバの消化器官等を説明するとともに、魚のさばき方を生徒に教えました。

解剖後のサバは生徒の皆さんで調理し、美味しくいただきました。



◀先生によるサバの三枚おろし



◀サバの調理に悪戦苦闘？

福島商業高校

テーマ

生徒が考案した商品開発への
アドバイス提供

福島中学校の講師は、地域産業経営学科の木村 俊昭教授です。木村先生は、3年生を対象に、各地での実例を基にしたマーケティングや地域ブランド構築の講演を行っていただきました。

講演終了後は、生徒が考案している商品開発に様々なアドバイスをしていただきました。



◀生徒たちの笑いが絶えない講演でした



◀各地の実例を生徒に教える木村先生

「九重部屋」がある東京都墨田区へ行ってきました！

東京都墨田区児童友好交流事業



今年度より、福島町が誇る二大横綱である「千代の山」が興し、「千代の富士」が継承した九重部屋がある「東京都墨田区」との小学生児童交流が実施されました。

10月7日（土）、木古内から北海道新幹線に乗りし、おいしいお弁当を食べながら約4時間30分の鉄道旅を満喫して東京へ到着しました。

10月8日（日）は、今回の目的である、墨田区長への表敬訪問及び九重部屋見学を行いました。表敬訪問地であった錦糸公園では「第42回すみだまつり」・「第47回こどもまつり」が開催されており、墨田区長との記念撮影終了後、会場内の出店を回つ



たり、スポーツ体験を行いました。午後からは、二つ目の目的である「九重部屋」へ行き、先代のおかみさんである秋元久美子さんより、部屋の案内をしていただきました。力士さんが使っている調理場や大きな風呂場を見学し、参加した児童の皆さんは驚いておりました。また、力士さんから普段の生活の仕方を聞いたり、腕相撲対決を行ったりして、楽しんでおりました。

九重部屋を後にして、「江戸東京博物館」を見学する予定でしたが、リニューアルによる長期休館のため、急きよ、「北斎美術館」の見学を行い、浮世絵の素晴ら

しさを学びました。

10月9日（月・祝）は、「東京スカイツリー」を見学しました。スカイツリーの高さから見る東京の風景に、参加した児童の皆さんは感激しておりました。

2泊3日の短い日程でしたが、参加した児童の皆さんは、さすが、日本の首都である東京都ということ、10月上旬にもかかわらず、歩く度に汗をかくほどの気温の高さ、観光客等の人の多さに驚いていました。

児童友好交流事業を終え、参加した児童はたくさん楽しい思い出とバッグいっぱいのお土産を抱え北海道に戻ってきました。参加した児童からは気候や文化、



歴史、風土の違う東京都墨田区での楽しい体験が語られておりました。

心からのおもてなしをしていただきました、墨田区長はじめ、区役所の皆さん、九重部屋のおかみさんに感謝いたしております。

海外研修レポート

産業課 主幹 石川 秀二

「平成29年度市町村職員外国派遣研修」が9月11日(月)から21日(木)11日間の日程で行われ、福島町からは産業課の石川主幹が参加しました。

本研修は、ヨーロッパの地域振興・社会福祉・環境対策を学ぶことをテーマに実施されました。12月号を後編として報告いたします。

【オーストリア】ザルツブルクで、世界的音楽家のモーツァルトが誕生した街です。この街では自主研修を行い、班員4人で街を散策しました。ホーエンザルツブルク城から見下ろす街並みは絶景でした。また、モーツァルトの生家など、旧市街には世界各地から観光客が訪れていました。



最後は、インスブルックで、二度冬季オリンピックを開催している街です。オリンピックのスキージャンプ会場や中世の重要な建造物を見学。ノルトケッテ山では、ケーブルカーで登山し、一面雪景色でしかも吹雪。天気が良ければ絶景を味わうことができるそうで、とても残念でした。



【ドイツ②】帰国までの合間にて、ミュンヘンを視察。マリエン広場にそびえ建つ新市庁舎は、度肝を抜く建造物で、この研修で一番印象のある建造物となりました。また、メイン広場だけあって、人も多かったです。最終日ということもあって、もはや外国人を見てもなんとも思わなくなっていました。



【気候に関し】3カ国とも、14℃くらいの気温で、少し肌寒い程度で済むかと考えていましたが、期間中の多くを「雨」に降られ、寒さが厳しくなりました。

【商業に関し】通貨は全て「ユーロ」だったため、割と楽だった。ヨーロッパのお店は、日曜日が休みなことや、平日も6時前には閉店してしまったりと不便さがあった。コンビニもほとんどなく、スーパーも数が少ない。また、あつさりとした客対応(言葉がわからないのもあるかもしれないが)。逆に日本が丁寧すぎるのかもしれないと早期閉店も逆に労働者には良いのかもと感じた。(単に日本人は働きすぎ?)

【食事に関し】日本でいう洋食で、肉・魚とも、違和感なく食べることができた。そして美味しかった。ただ、備え付けのイモなどの量が多く、完全食には苦労した。

【交通に関し】パリの道路事情は驚いた。車がぎゅうぎゅう詰めで、隙間を見つけて入り込み合いをしていた。大都市以外の多くの街では、信号

がない円形交差点が主流で、これも環境対策の一環なのかと感じた。鉄道・飛行機は、係員の雰囲気怖いのと人の多さに、常に乗り遅れそうな不安さがあり、冷や汗であった。

【建造物に関し】各国とも旧市街の建物は高さや外壁色のルール付けにより、統一感とともに隙間なく立ち並んでおり、見応えがあった。歴史的な城や宮殿なども日本では見ることができないようなものばかりで感激した。ただ、ビルやショッピングモールなどは、日本と変わらないかなという印象。

【最後に】帰国の飛行機も遅れ、最後までバタバタでしたが、函館空港に降り立った時には、表現しがたいかなりの安堵感でした。参加することに対し色々考えた今回の研修でしたが、各国での研修はもとより、長い研修を共にした参加者からは強い刺激を受け、道内各地とのつながりが出来たことが大きな収穫となり、無事終了できました。

「完」

生涯学習コーナー

平成29年度町民文化祭

11月11日(土)、12日(日)の2日間、「福島町町民文化祭」が福祉センターで開催されました。初日は強い風と雨のため、オープンセレモニーは福祉センターロビーにて行いましたが、たくさんの児童生徒や町民の方が参加しました。11日の午前は児童生徒による器楽や合唱・吹奏楽、福島町吹奏楽団による吹奏楽、コーラスサークルによる合唱が行われ、午後からはアニメ上映会、歴史文化講演会が行われました。12日の午前中は福島保育所によるお遊戯会、午後にはカラオケ・舞踊の部が行われました。また、展示部門には400点を超える数の展示があり、舞台部門とともに、来場した1,600人以上の方々を楽しませておりました。



女性の会講演事業

11月18日(土)、福祉センターにて、渡島教育局の佐々木智史社会教育主事による、「異世代コミュニケーション講座」と題した講演が行われました。若年層世代への考えや思いについて様々な意見があり、有意義な講座となりました。



第35回南北海道駅伝競走大会

11月5日（日）、第35回南北海道駅伝競走大会が開催されました。今大会は区間編成・コース編成ともに大幅な変更を行ったこともあってか、前大会より約30チーム多い136チームの参加となりました。当日は朝方まで降っていた雨もスタートまでには止み、スタートの合図とともにランナーたちが冷たい風を切って駆けていきました。また、参加チームから、町民やボランティアの方への感謝や労いの言葉をたくさんいただきました。なお、大会期間中の交通規制等により、町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。ご協力に感謝いたします。

福島町参加チームの結果

4区 12.4km	男子	小学生	福島陸上クラブ	第9位				
		中学生	福島中駅伝チームA	第1位	福島中駅伝チームB	第8位	福中バスケ部A	第13位
			福島中学校野球部・バスケ部	第15位	福島中学校野球部	第18位	福中バスケ部B	第20位
			福中吹奏楽部	オープン	福中爆走隊	オープン		
一般男子(45歳以上)	福島ランナーズ	第9位						
新4区 19.3km	男子	小学生	福島陸上クラブ	第5位	松野家	第9位		
		中学生	福島中学校陸上部	第9位				
		高校女子	福島商業高校	第1位				
新4区 19.3km	男子	高校男子	福商バスケ部	第9位				
		一般男子	福島ランナーズA	第21位				

区間賞

中学生男子	福島中駅伝チームA	1区 (3.4km)	平沼 連	9分51秒
		2区 (2.8km)	大井川 翔太	8分57秒

第57回福島町PTA連合会研究大会

11月19日（日）福島小学校を会場に、「第57回福島町PTA連合会研究大会」が開催されました。当日は、児童やPTA会員、地域住民等54名の参加がありました。研修会では北斗市教育委員会教育委員の宗山幸夫氏を講師に迎え、「命の大切さ～大切なものとは～」をテーマにご講演いただきました。宗山氏は、13年前に交通事故で4人の家族を失うという経験から、多くの学校等で講演活動を行っております。参加者からは、「もっとたくさんの人に聞いてほしい」、「子どもに聞かせることができてよかった」等の感想がよせられておりました。



12月総合体育館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

場所 福祉センター
 期日 12月16日（土）
 「クリスマスリース作り」

◇福島学ジュニア
 場所 福島中学校

期日 12月10日（日）
 ◇福島中学校芸術鑑賞

場所 トネル記念館
 期日 12月9日（土）
 ◇青少年の主張大会

場所 福祉センター
 期日 9日（土）

◇しめ縄講座
 期日 8日（金）
 12月7日（木）

●12月の行事予定

農 林 か わ ら 版

1歳児に福島町産米贈呈！



10月26日（木）に役場庁舎において1歳児がいる家庭に、福島町産の新米（ゆめぴりか）の贈呈式が行われました。

今回は、昨年4月から昨年9月までに生まれた乳児と母親5組が出席し福島町産の安心、安全でおいしい新米が贈呈されました。

来年3月には、昨年10月から今年3月までに生まれた1歳児がいる家庭に福島町産米が贈呈される予定です。

エゾシカに注意！！

最近、シカの増加に伴い、道路を走行中にシカが飛び出し、衝突する事故が増えています。

特に三岳～千軒地区や浦和～岩部地区などの山に近い道路では路肩や道路にシカがいる可能性がありますので、スピードを落とし事故に注意して走行して下さい。



ご意見やお問い合わせは 産業課農林係まで ☎：47-3002 FAX：47-4504まで

国民年金のお知らせ

自分の年金記録が簡単に確認できるようになりました

この度、日本年金機構は新しいサービス「ねんきんネット」を開始しました。

これは、パソコンやスマートフォンで自分の年金記録を簡単に確認することができるサービスとなっています。

ご利用の際には、あらかじめ「ねんきんネット」へのご利用登録（ユーザIDの取得）が必要です。

「ねんきんネット」で出来ること

ご自身の年金加入記録（納付・免除等）や届いた通知書が簡単に確認できます。

現在の年金加入記録をもとに、将来の年金見込み額を試算できます。

年金にかかわる届書を印刷できます（パソコンのみ）

「ねんきんネット」の登録方法

日本年金機構のサイトへアクセスし、「ねんきんネット」の項目をクリック。
続いて「新規登録」の項目があるので、クリック。



基礎年金番号と、その他必要事項を入力し、新規登録を完了させる。
「アクセスキー※」をお持ちの方は、そちらを使い新規登録できます。
※アクセスキーは、今年発行の「ねんきん定期便」等に記載されています。



数日後、郵送にて「ユーザID」が書かれた書類が届きます。
「ねんきんネット」項目内の「ログオン」をクリックし、入力してください。

函館年金事務所による年金相談日のお知らせ

日時 平成30年1月10日（水） 午前10時～12時・午後1時～3時

場所 福島町役場

函館年金事務所による年金相談は『予約制』のため、12月27日（水）までに相談したい内容を役場町民課年金係（☎47-4681）までお申し込み下さい。

お問い合わせ先

町民課 年金係

☎47-4681

地域おこし協力隊のふくしま散歩!



地域おこし協力隊
猪熊 矩嗣

福島町では落葉樹が枯れ落ち、いよいよこれから本格的な冬の到来となりますが、町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。
私は、紅葉がまだ残る頃の10月29日に開催されました「第25回 殿様街道 探訪ウォーク in 秋」に今春に続き2回目の参加をさせていただきました。このイベントは、福島町千軒地域活性化実行委員会が主催しており、今回は参加者42名中37名が町外の方という、福島町民より町外からの認知度が高く参加人数も多いという年間を通した町内イベントの中でも、とても希有なイベントのような気がいたします。

特に今回は、遠くは兵庫県から夫婦で参加された方もおり、受付を担当した私も大変驚き、同イベントのこれからの可能性も直に感じる事が出来ました。

また、毎回飽きないようにテーマが変わる工夫があり、リピーターが多いのも特徴です。今回は、来年度後200年を迎える伊能忠敬をテーマの主軸として、ガイド提供が行われておりました。

伊能忠敬といえば、この福島町が蝦夷地測量のスタート地点。我が町も来年、吉岡に銅像と記念公園の設置が決まっており、平成30年4月には除幕式を行う予定です。

本イベントは、登山の経験がない方でもスニーカーや長靴などで気軽に参加することができます。道中は秋の紅葉に心を和ませ、途中に大千軒岳を望みながら「栗林」「砲台跡」「御用林境界標」「国鉄松前線跡」「ブナの巨木」「茶屋跡」と要所で歴史の解説を挟みながら、全長約7キロの通称「殿様街道」を歩きます。午後からは千軒地区「あづまぐる」に会場を移し、昼食で千軒そばや芋団子汁を堪能して頂き、最後に松前神楽を鑑賞しイベントは終了。

正直なところ、福島町に帰郷する以前千軒地区といえは、大千軒岳のイメージしかありませんでしたが、参加者にお話を伺うと、福島町に住んでいると当たり前前の風景などが町外の方には魅力的なものに映るのだと改めて気が付き、今回のイベントを通じ、発想の転換や灯台下暗しのアイディアを形にすれば町外に福島町をアピールできる方法がまだまだあると感じました。

これからの時期、玄関先にカラフルな雪掻きの道具が並び始める風景も、見慣れていない人からするととても特異な風景に映るようです。『当たり前前の常識が、外から見ると非常識』という事が、何か大きなアイディアに繋がるかもしれません。



▲大勢の方が参加しました



▲紅葉を楽しみながら歩きました



▲歴史について説明する、福島町町史研究会の中塚徹朗会長



▲探訪ウォーク終了後は、松前神楽を鑑賞



特定建設業 豊かな技術と確かな信頼工事

株式会社 桧山電気工業

本社住所：檜山郡厚沢部町字富栄611-4
電話：0139-64-3331

URL：http://www.hiyama-denki.co.jp

営業所住所：松前郡福島町字福島524

電話：0139-47-3622

E-mail：hiyama02@beach.ocn.ne.jp

北海道グリーン・ビズ認定、北海道と家庭教育サポート企業協定締結

桧山電気はこんな会社

みんなまってるよ～

電気工事組合
レクリエーション

社内旅行



営業所の社員です
社員募集中



綱引き優勝



旭山動物園・ルスツ
行ってきたよ



お知らせ

林業退職金共済制度(林退共)の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかも知れない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性がります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄りの支部又は本部へお問い合わせ下さいませようお願いします。

■お問い合わせ先

独立行政法人

勤労者退職金共済機構

林業退職金共済事業本部

☎03-6731-2887

法務局からのお知らせ

会社・法人や不動産の登記事項証明書の請求は、インターネットによる「簡単証明書請求」が便利でお得です！

自宅や会社からインターネットを使用して登記事項証明書を請求することが出来ます。料金も法務局の窓口で請求するより最大で120円安くなります。詳しくは、「登記ねっと」で検索、又は左記までお問い合わせください。

■お問い合わせ

函館地方法務局

登記部門

☎0138-23-9530

交通事故被害者世帯への援護制度について

ナスバ(自動車事故対策機構)より、交通事故被害者世帯の皆さんに次の援護制度をご紹介します。

■介護料支給

自動車(バイク含む)

事故による重度後遺障害(脳損・脊損)により介護を要する方へ、後遺障害の程度などに応じて月額29,200円(136,680円支給します)。

■交通遺児等育成資金貸付

自動車(バイク含む)事故により死亡又は重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟に対し、月々一定額の育成資金を無利子で貸付します。

■交通遺児等友の会入会のご案内

自動車(バイク含む)事故により死亡又は重度後遺障害(脳損・脊損)を負われた方の義務教育終了前の子弟のいる家庭に対し、交流会やレクリエーションを開催しています。

■お問い合わせ先

自動車事故対策機構函館支所

☎0138-88-1007

平成30年は 明治150年です

平成30年は、明治元年

(1868年)から起算して満150年に当たります。政府では、「明治150年」関連施策として、地方公共団体や民間も含めて、全国で取組を推進しています。詳しくは左記のホームページを御覧ください。

■詳細

<http://www.kantei.go.jp/singi/meiji150/portal>



北海道電力からのお願い ほくてん

- この冬も引き続き「無理のない範囲での節電」にご協力をお願いいたします。
- 詳しくは、ほくてんホームページをご覧ください。

ほくてん 節電 検索



【大人用オムツ配達サービスのご案内】

大人用紙オムツなどを、福島町のご自宅や、松前町立病院へお届けします！！

○「福島町家族介護給付券」のご利用ができます。

まずはお電話下さい！

にしむら本店 ☎ 42-2135

松前町松城12-1

(有)にしむら薬局

送料
無料



配達料¥0

便利



12月 今月の行事予定

1	金			
2	土			
3	日			
4	月	福 ふれあい教室 10:00～11:30 13:30～15:00 町 人権相談・行政相談 13:00～15:00	吉野母と子の家 吉岡総合センター 吉岡総合センター	
5	火	議 ゆりっこ広場 10:00～11:30 町 人権相談・行政相談 13:00～15:00 福 ふれあい教室 13:30～15:00 幼 迈克尔先生と英語で遊ぼう！ 9:30～	子育て支援センター 吉岡総合センター 白符ふれあいセンター 福島幼稚園	
6	水	福 リハビリ教室 10:00～11:30 福 福島保育所ライオンズクラブ訪問 11:00～ 幼 福島幼稚園ライオンズクラブサ 11:30～ 幼 クリスマス讃美の会 13:00～ 議 議会運営委員会 15:00～	健康づくりセンター 福島保育所 福島幼稚園 福島幼稚園チャペル 議会委員会室	
7	木	総 運動保育 10:00～ 福 全国一斉避難訓練 11:00～ 福 乳幼児歯科検診フッ素塗布 13:00～13:30	福島保育所 健康づくりセンター	
8	金	福 福島保育所もちつき会 9:50～	福島保育所	
9	土	幼 絵本の広場 9:00～12:00 教 青少年の主張大会 10:00～12:00	福島幼稚園 青函トンネル記念館	
10	日	教 福島中学校芸術鑑賞会		
11	月	幼 福島幼稚園おめでとう！誕生会 9:00～12:00 福 ふれあい教室 10:00～11:30 13:30～15:00	福島幼稚園 浜中母と子の家 健康づくりセンター	
12	火	福 ゆりっこ広場 10:00～11:30 福 ふれあい教室 10:00～11:30 13:30～15:00 教 移動図書事業 10:15～ 14:15～	吉岡総合センター あづま～る 三岳母と子の家 福島小学校 吉岡小学校	
13	水	議 定例会12月会議 10:00～ 福 福島保育所 ALT 訪問（英語であそぼう） 10:00～ 幼 ちびっこ広場（クリスマスリース制作） 10:00～12:00 幼 クリスマス讃美の会 14:00～	議会議場 福島保育所 福島幼稚園 福島幼稚園チャペル	
14	木	議 定例会12月会議 10:00～ 福 温泉健康相談 10:30～15:30 福 介護家族交流会 13:30～15:00	議会議場 吉岡温泉 健康づくりセンター	
15	金	議 定例会12月会議 10:00～	議会議場	
16	土	教 福島学ジュニア 10:00～12:00 教 読み聞かせの会 10:30～11:00	福祉センター音楽室 福祉センター図書室	
17	日			

18	月			
19	火	福 ゆりっこ広場 10:00～11:30	子育て支援センター	
20	水	福 リハビリ教室 10:00～11:30 福 クリスマス讃美の会 14:00～	健康づくりセンター 福島幼稚園チャペル	
21	木	議 総務教育常任委員会 10:00～ 福 乳幼児健診（ブックスタート事業） 13:30～14:30	議会議場 健康づくりセンター	
22	金	議 経済福祉常任委員会 10:00～ 福 福島保育所クリスマス誕生会 10:00～ 福 育児教室 13:30～15:00 13:30～15:00 教 各小学校・中学校2学期終業式（冬休み期間：12月23日から1月17日まで）	議会議場 福島保育所 子育て支援センター 健康づくりセンター	
23	土	天皇誕生日 幼 福島幼稚園クリスマス14:00～	福島幼稚園チャペル	
24	日			
25	月	福 福島幼稚園第2学期終業式 10:00～	福島幼稚園	
26	火	福 福島保育所避難訓練 10:00～	福島保育所	
27	水	福 福島保育所全体集会 10:00～	福島保育所	
28	木			
29	金	役場仕事納め（仕事始め 1月9日（火））		
30	土			
31	日			

お問い合わせ先 - telephone -			
議	議会事務局	(47)2215	産 産業課 (47)3004
総	総務課（代表）	(47)3001	吉 吉岡支所 (48)5211
企	企画課	(47)3007	教 教育委員会 (47)3675
税	税務課	(47)4683	福 認定こども園福島保育所 (47)3440
町	町民課	(47)4681	福 福島幼稚園 (47)2233
福	福祉課	(47)4682	福 福島消防署 (47)2119
建	建設課	(47)3006	観 観光協会 (47)3004

ちびっこギャラリー

12月は認定こども園福島保育所

つばめ組4歳児の作品です

園庭で拾い集めたどんぐりを見たあと、折り紙で折って作品にしました。



左側から
おか こうじゅくん ふくだ けいごくん たなか さあやちゃん

防火書道コンクール

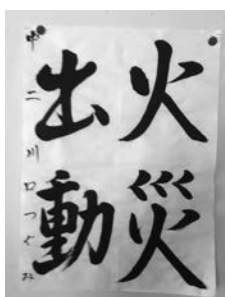
福島消防署では毎年秋の火災予防運動の一環として、町内の小中学生及び高校生を対象とした防火書道コンクールを開催しており、今年で45回目の開催となります。

今回は102点の応募があり、10月16日に福島町福祉センターで審査会が行われ、10月26日に福島消防署2階講堂で表彰式が行われました。入賞者は次のとおりです。

入賞者

◆最優秀賞

川口 つぐみ(福島中2年)



▲最優秀賞作品

◆優秀賞

堀川 瑠花(福島商業3年)
鎌田 莉子(福島中3年)
小熊 伶紉(福島小5年)
北村 舞桜(福島小4年)

◆特選

小川 美穂(福島商業3年)
大坂 ゆず(福島中3年)
平山 奏(福島中2年)
木下 生梧(福島中1年)
田澤志保里(福島小6年)
新山優里花(吉岡小5年)
水澤 柚芽(吉岡小4年)
野坂 亜衣(福島小3年)

◆佳作

室田 絵里(福島商業3年)
木村 玲奈(福島中3年)
石岡 乙海(福島中2年)
佐々木太郎(福島中1年)
木村 洺理(吉岡小6年)
星井慎太郎(福島小5年)
住吉 萌花(福島小4年)
新山 堇(吉岡小3年)



▲入賞者の皆さん

吉岡温泉だより

12月の風呂の日

26日 (火)



温泉で心も体もリフレッシュ！
風呂の日は、ちょっと得した気分！
家族みんなで、温泉へ出かけましょう！

- サービスカードのスタンプを1個サービス！
- 抽選により回数券(6枚)をプレゼント！

10月風呂の日の当選者

吉野 金澤弘子 さん
豊浜 小間キチ さん
豊浜 村上芳雄 さん
豊浜 佐藤勇一 さん
福島 阿部颯樹 さん
月崎 平野朱葉 さん
三岳 松林榮美子 さん
松前町 大谷昌裕 さん
北斗市 日下利光 さん
稚内市 田邊真一 さん
おめでとーございませす！

ふるさと応援基金

平成29年11月24日現在までの寄付金が下記のとおりとなりました。ありがとうございました。

期 間	件 数	寄 付 金
H18.4～ H29.3	740件	25,321,222円
H29.4～ H29.11	67件	465,000円
小 計 ①	807件	25,786,222円
使ったお金②	8件	1,939,000円
①－②		23,847,222円

福島町ふるさと応援基金事業を募集しています！

詳しい内容は、町ホームページで！
担当：企画課 企画係 ☎47-3007

わが家のアイドルで～す

お姉ちゃん2人と
いたずらが大好きです。

おうちの方より一言

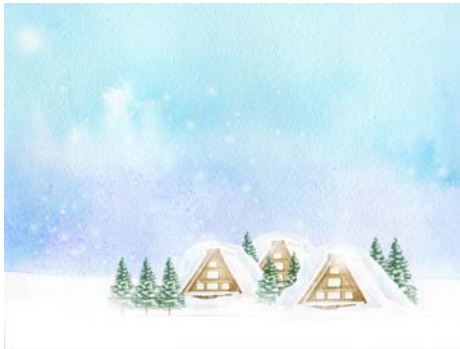


むらた
村田 珠音 ちゃん
平成28年12月1日生まれ
父 村田 三三さん(丸山)



わが家のアイドル募集中！

このコーナーに登場してくれるお子さんを募集しています！掲載を希望される方は、企画課広報広聴係(☎47-3007)までご連絡ください。



よろこび・かなしみ

10月26日～11月24日届出分

☆おたんじょうおめでとう
今月の届出はありませんでした。

☆あくやみもうしあげます
亡くなった方 年齢地区名

- 田中 静江さん(92歳)三岳1
- 山崎 春枝さん(91歳)三岳1
- 江口他見男さん(92歳)吉野1
- 金谷 英子さん(78歳)日向1
- 小熊 孝俊さん(76歳)福島2
- 松本カツエさん(88歳)吉野1

今月の 運転免許更新講習

○優良運転者講習 30分講習)
12月7日(木) 午後6時
福島町福祉センター

○松前町の講習
12月20日(水)
松前町総合センター

●違反講習 午前10時

●優良講習 午後1時

●一般講習 午後2時

●初回講習 午後3時45分

☆運転免許更新手数料 2,500円

☆更新時講習手数料

○優良運転者 500円

○一般運転者 800円

○初回・違反者 350円

○高齢者

70歳～74歳 5,600円

75歳以上 5,200円

小型特殊のみ 2,250円

更新時講習を受講する場合は、事前に松前警察署で更新手続きを行うことが必要です。ご注意ください。

詳細は、松前警察署交通係(☎42-3110)までお問い合わせください。

広報 **ふくしま** 第733号

平成29年12月1日発行

発行 福島町

☎(0139)473001

http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/

E-mail info@town.fukushima.hokkaido.jp

印刷 (株)長門出版社印刷部

日曜当番医



12月3日 (松前町立松前病院)

10日 (木古内町立国保病院)

17日 小笠原クリニック

24日 (松前町立松前病院)

※診療時間は、午前9時から午後3時までです。

人口と世帯 (H29.10月末現在)

		人口	前月比
人 口	4,252人	-13人	
男	1,973人	-7人	
女	2,279人	-6人	
世帯数	2,161世帯	-6世帯	

スピードダウンキャンペーン実施中！